技術的確認事項

年　月　日

工事名		施工者名	
ﾃﾞﾘﾊﾞﾘｰ販売店		担当者名	㊞ TEL / FAX

1. 配合計画書関係　　※ 該当する番号を○で囲む

(1) 工事の種別
① 建築工事である　② 土木工事である(以下、(5)以降を記入)

(2) 「呼び強度」の選定(建築工事)
① 旧JASS 5 適用 (2003年版、補正値 T)　② 新JASS 5 適用 (2009年版、構造体強度補正値 $_{28}S_{91}$)

(3) 「呼び強度」の算出(建築工事)
① 旧JASS 5 による (呼び強度の強度値FN'＝品質基準強度Fq＋T)　② 新JASS 5 による (調合管理強度Fm＝品質基準強度Fq＋$_{28}S_{91}$)

(4) 呼び強度の適用期間の選定(建築工事)
① 旧JASS 5(気温による補正値T)による　② 新JASS 5(構造体強度補正値S)による

(5) 発注スランプの適正
建築及び土木工事における適正なスランプを発注する
① はい　② いいえ
建築工事:現場打設が困難な場合には最適なスランプに変更して発注
土木工事:原則、発注スランプ＝打込み箇所の最小スランプ＋現場内運搬ロス＋2.5cm(スランプ許容差)で発注

(6) 呼び強度27-18-20及び30-18-20について
高性能AE減水剤使用で発注する
① はい　② いいえ　③ 該当配合はない

(7) 「AE減水剤」及び「高性能AE減水剤」の銘柄について
各々の工場の「実績があるもの」とし、銘柄指定はしない
① はい　② いいえ

(8) 現場での混和材料等(繊維補強材等を含む)の投入について
① 現場での投入がある　種類(　　), メーカー(　　), 銘柄(　　)　② 現場での投入はない

(9) 指定事項による配合の選択について
① JIS該当品とする　② JIS外品も可とする

(10) 特記事項の確認
① 特記事項がある　特記事項(　　)　② 特記事項はない

2. 出荷関係

(1) スランプの上・下限要求はしない
① はい　② いいえ

(2) 受入れ時のコンクリート温度の規定はあるか
① はい (　　℃以下)　② いいえ

(3) 現場における単位水量試験の実施について
① 現場で単位水量試験が実施される ※※ 方法(　　), 判定値(　　), その他(　　)　② 現場での単位水量試験はない

(4) 持帰りコン(残コン・戻りコン)制度を十分に理解している
① はい　② いいえ

3. 下記の協組方針について、現場にご説明をお願いします。　　※ 説明した項目に レ を入れる

(1) 出荷時の普通コンクリートの単位水量試験は実施しない　□
(2) 試し練りは全て有料とする　□
(3) 試し練りに使用する骨材の当日採取要求があった場合には、不安全行動となることから実施しない　□
(4) 普通コンクリートの運搬時間の制限は季節を通して、90分以内としている　□
(5) 製品検査のための安全な試験場所の確保をお願いする　□
(6) 配合計画書作成依頼書の提出は余裕を持ってお願いする　□

契約番号	

年　月　日

幹事会社	技術	営業
会社名		
担当者名		
共納工場名		

東関東生コン協同組合の検印

連絡事項	

※※ 協組ホームページに「コンクリートの単位水量推定試験について」として、協組の同試験に対する考え方を掲載しておりますので、ご説明をお願いします。